

# 人的リソースの最適配置によるオペレーションコストの削減

## 一 最適な業務の担い手の選定による人件費の見直し 一

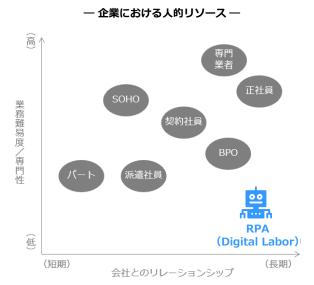
人的リソースの最適配置とは、オペレーション全体の機能や業務に対して、会社としての機能の位置 づけや業務の業務の特性を踏まえて、誰がその機能や業務の役割を担うべきかを検討する取り組みです。

日本国内で人手不足の課題が深刻化しており、2030年には644万人の人手が足りなくなるという推計が出ています\*1。このような時代背景を踏まえて、企業としては限られた従業員をより付加価値の高い領域に集中させるために、改めてオペレーション全体におけるコア業務・ノンコア業務の整理を実施し、それぞれの業務の担い手の再選定が重要となってきています。

昨今では、従来の業務の担い手である"人"に加えてRPA(Robotic Process Automation)といった 仮想知的労働者、通称"Digital Labor"が出現しています。このDigital Laborを業務の担い手の選択肢に加えて検討することによって、今まで以上にオペレーションの合理化が図れるようになりました。

また、COVID-19の世界的流行によって産業全体の売上が減少するといった、突発的な経営危機に対して、人件費を含めたコストの圧縮が急務となるケースも想定しておかなければなりません。

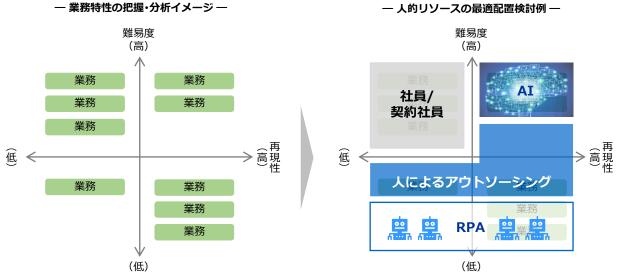
こうした状況を踏まえて、オペレーション全体における人的リソースの最適配置を検討し、コスト削減はもちろん、組織全体の弾力性を持たせておくことが、各企業の喫緊の対応策となってくるはずです。



# 人的リソースの最適配置検討アプローチ

人的リソースの最適配置を検討する大まかな手順としては、対象となる事業や部門の方針・戦略を理解したうえで、オペレーション全体の観点からコア業務・ノンコア業務の切り分け、業務特性の把握・分析を実施し、最適なリソースの選定と配置を全体感を持って検討していく必要があります。

RPAやアウトソーシングといった単一のソリューションを個別に検討していく企業が度々見受けられますが、オペレーション全体に対して最適配置の全てのソリューションをどのように組み合わせるべきかのグランドデザインを最初に描くことで、コスト削減効果もより一層高まります。



### 人的リソースの最適配置支援サービス

リグリット・パートナーズは、人的リソースの最適配置検討をはじめとするオペレーション改革全般の 専門家が数多く在席しています。業界・業種問わず、企業内のあらゆる機能・領域に対する最適配置の 検討を、企画・構想から組織再設計、業務移管、運用・定着化までを一気通貫で支援することが可能です。

また、アウトソーシングベンダーやRPAソリューションベンダーとの強力なパートナーシップを組んでいるため、社内リソースの再配置に留まらない実効性の高いプランの策定・推進が可能です。

#### 方針·戦略把握

#### 業務調查•分析

#### 最適配置設計

#### 業務移管

### 運用·定着化

- 対象事業もしくは 部門における方針・ 戦略を確認
- 対象事業もしくは 部門における高付 加価値領域・業務 を定義
- 現状業務と役割 分担状況を確認
- コア業務/ノンコア 業務を仕分け・整理
- 業務特性の把握 (難易度や再現性)
- 業務特性に基づく 必要知識・スキルの 定義
- ・ 社内外のリソース やDigital Laborを 含めた再配置案の 策定
- , 業務移管計画策定
- 各種ベンダー選定・ 契約手続き推進
- ,業務移管支援
- 運用ドキュメント 再整備
- ▶ KPI設計
- 課題抽出および改善策検討・実行
- KPIモニタリング に基づく継続的な 生産性改善

 $\longleftrightarrow$  約1ヵ月  $\longleftrightarrow$   $\longleftrightarrow$  約2ヵ月  $\longleftrightarrow$  約2ヵ月  $\longleftrightarrow$  約3~6ヵ月  $\longleftrightarrow$ 

## Project Case

### 国内大手製造業 営業事務領域の最適再配置の実現

全国約80拠点に散らばった約300名の 営業事務スタッフの最適再配置を実施し、 10~15%のコスト削減効果を創出

《主な取り組み施策》

- ・拠点残置業務と集中集約化業務に整理
- ・一部業務のアウトソーシングの活用
- ・一部業務のRPA(Digital Labor)の活用





Digital Labor



Business Process Outsourcing



集中集約化

# Why Regrit Partners?

# **Regrit Methodology** 一方法論一

人的リソース最適配置をはじめとするオペレーション改革における独自の方法論を保有しております。当該方法論に基づいたスピーディー且つ安定的なプロジェクトデリバリーを実現します。

### **Totalized Solution** — 総合ソリューション —

コア/ノンコア業務の整理、BPOやDigital Laborの活用等、人的リソース最適配置に関連する ソリューションを総合的にワンストップで提供することが可能です。

# Possibility — 実現性 —

経験豊富なコンサルタントが、様々な業種業態の企業に対する実績に基づき、単に綺麗な絵を描くだけでなく、新たなオペレーションでの運用・定着化とコスト削減実現までを支援します。

## サービスに関するお問い合わせ



### 株式会社リグリット・パートナーズ

〒102-0083 東京都千代田区麹町3丁目2-9 麹町PREX 9F

担当者:土田敬太

Mail: keita.tsuchida@regrit-p.com TEL: 09098374838